

高齢者向け住宅・施設の”メリット”	高齢者向け住宅・施設の”デメリット”	入所に必要な費用と人
(1) <b>食事</b> (1日2～3食)と、 <b>居室</b> (個室)の提供がある。 (2) <b>安否確認</b> や、 <b>緊急時対応</b> をしてくれる。 (3) 高齢者に配慮した設備・環境で <b>安全に生活</b> できる。 (4) 職員や入居者がいるので、 <b>あまり寂しくない</b> 。 (5) <b>訪問診療</b> や <b>看取り</b> をしてくれる施設もある。 (6) <b>介護保険</b> を利用できる施設もある	(1) 自宅より <b>生活費が高くなる</b> 場合がある。 (2) 買物・調理などの <b>家事や役割(仕事)が減る</b> 。 (3) 生活環境や人間関係に、 <b>馴染めない</b> 場合がある。 (4) <b>飲酒・喫煙が制限</b> される場合がある。 (5) 心身機能の低下に伴い、 <b>退去を迫られる</b> 場合がある。 (6) 感染症などで <b>外出や面会が制限</b> される場合がある。	(1) <b>お金</b> : 利用料・医療費・保険料(医療・介護)・その他 → 入居一時金、火災保険料等がかかる場合があります。 (2) <b>連帯保証人</b> : 施設への支払を保証してくれる人 → 施設に入居することを、事前にご家族に相談しておいて下さい。 (3) <b>身元引受人</b> : 入院や急死した時に対応してくれる人 → 保証人と同じ方になることが多いです。

※身寄りのない方等、連帯保証人・身元引受人の不要な場合もありますのでご相談ください。

入所に必要な手順	介護保険の等級と心身機能(目安)		高額介護サービス費		
(1) <b>何を優先して住宅・施設を選ぶか考える</b> 。 (費用、場所、飲酒・喫煙、医療・介護・看取りなど)	自立 (非該当)	心身共に自立している ※介護保険サービスは利用できません	利用者負担段階区分 現役並み所得者	段階 世帯 第4	負担の上限 44,400円
(2) 地域包括支援センター、ケアマネジャーに <b>相談</b> する。 (入院中であれば、医療相談員に相談する)	要支援 1～2	外出できる方、 <b>軽度・認知障害の方</b> ※掃除・買物等に支援や、入浴に介助が必要な方	一般 住民税非課税世帯	世帯 第4 世帯 第3	44,400円 24,600円
(3) 自分の <b>希望に合った住宅・施設</b> を2～3カ所に絞る。 (入所を急ぐ時は、空いている施設から選ぶ)	要介護 1～2	何とか外出できる方、 <b>認知症(軽度)の方</b> ※家事の支援や、入浴・排泄等に介助が必要な方	老齢福祉年金の受給者 合計所得金額および課税年金 収入額の合計が80万円以下の人	世帯 第3 個人 第2	24,600円 15,000円
(4) 見学に行き、 <b>費用・サービスを確認し、申し込む</b> 。 (複数の住宅・施設への申し込みも可能です)	要介護 3～5	<b>車椅子・寝たきり、認知症(中～重度)の方</b> ※食事・排泄等に介助や、常に見守りが必要な方	生活保護の受給者 利用者負担を15,000円に減額 することで、生活保護の受給者とならない場合	個人 第1	15,000円

高齢者は、病気・ケガ・認知症で心身機能が低下し、介護保険の等級が上がります。本人の心身機能の変化に合わせて、「**施設等を住み替える方法**」もあります。  
 例1: 高齢者向け施設(介護付きでない施設) → 「認知症が進む」 → グループホーム 例2: 特別養護老人ホーム → 「病気が悪化する」 → 入院(長期療養)など

作成:千歳市北区地域包括支援センター、ゆうしんかん・らいふ、SOMPOケア千歳、千歳市在宅医療・介護連携支援センター

住宅・施設の選び方(認知症なし、軽度・認知障害、認知症あり)					千歳の高齢者向け住宅・施設		
認知症	認知症なし	軽度・認知障害	認知症あり①	認知症あり②	高齢者向け住宅	えみなうらら家、遊心館、生活空間みどり台、くらしさ、フツグホームゆうしんかん、サモリバー、りんごの、グレイブ、サツグ 向陽台、グラーベ、ぬくもりの家、あいある東雲、ひまわり(本館・クラリス館・ハルモニア館)、共生型ホームやさしい介護	
	薬やお金の管理が自分で行える方	薬やお金の管理に手伝いが必要な方	集団生活ができる方(迷惑行為のない方)	集団生活が困難な方(迷惑行為のある方)		グループホーム	ニチイのほほえみ、満開の郷さくら、資生会末広、あさひの家、えみなゆうまの里、ひまわりの家、里の家、向陽台、ゆうび、かつらぎ、ほくとの家、せせらぎの家、ぬくもりの里、笑顔の郷
身体状況	歩ける方、何とか歩ける方 自立、要支援 1～2 要介護 1～2	高齢者向け施設 介護老人保健施設	高齢者向け住宅 グループホーム 介護老人保健施設	高齢者向け施設 グループホーム 介護老人保健施設	医師の判断で入院 (精神科など)	介護老人保健施設 特別養護老人ホーム	北星館、クリアコート 暢寿園、ふくろうの園、やまとの里
	車いすの方、寝たきりの方 要介護 3～5	介護老人保健施設 特別養護老人ホーム 高齢者向け施設	グループホーム 介護老人保健施設 特別養護老人ホーム 高齢者向け施設	介護老人保健施設 特別養護老人ホーム 高齢者向け施設	その他	千寿園、ケアハウスふくろう	

千歳の高齢者向け住宅・施設の特徴										
施設名	対象者	居室	トイレ	飲酒・喫煙	介護サービス	看護サービス	主治医	看取り	入居金	利用料(月)
高齢者向け住宅	自立～ (要介護1～)	個室 (夫婦部屋)	ほぼ個別	施設による (不可が多い)	原則なし (介護保険サービスを利用して)		通院か 訪問診療	要相談 (施設による)	施設による	9～19万 (介護サービス別途)
グループホーム	要支援2～ (認知症の方)	個室	ほぼ共用	施設による (不可が多い)	24時間	原則なし (施設による)	通院か 訪問診療	要相談 (施設による)	施設による	12～17万
介護老人保健施設	要介護1～	個室 多床室	ほぼ共用	×	24時間	24時間	施設医師	なし (リハビリ施設)	なし	4～18万 (医療費込み)
特別養護老人ホーム	要介護3～ (原則)	個室 多床室	ふくろう:個別 その他:共用	×	24時間	朝～夜 (夜間なし)	訪問診療 (原則)	原則なし (施設による)	なし	3～15万
その他 (千寿園・ケアハウスふくろう)	自立～ (要介護2)	個室	個別	△	原則なし (ケアハウスの1部で介護あり)		通院か 訪問診療	なし	なし	0～16万 (所得による)

作成:千歳市北区地域包括支援センター、ゆうしんかん・らいふ、SOMPOケア千歳、千歳市在宅医療・介護連携支援センター